

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	イリス成城		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 2日		～ 2024年 9月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数) 38
○従業者評価実施期間	2024年 9月 2日		～ 2024年 9月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 9月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの技術 (お子様に楽しんでいただくための)	定期的に研修を実施し、スタッフのポテンシャルの向上を図っている。 また事業所内で理念や思いを常に共有している。	研修の継続と内容をより充実させる。 常にお子様と保護者様のことを考えて療育を提供していく。
2	多種多様な運動プログラム	それぞれスタッフが考えたプログラムをシェアしあうなど、常にスキルアップを図っている。 またお子様の状態に合わせた内容になることを、毎回考えて提供している。	引き続き、スタッフ間のコミュニケーションを密に行い、プログラム内容のブラッシュアップを図っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様との話し合う時間の確保	人員が不足していることもあり、保護者様とお話をする時間の確保が難しい時がある。	人員の補充をすすめる
2	事務作業など、業務の効率化が不十分	時期によっては作業量が集中し、担当者の負担が増大する。小規模組織なので人的資源が不足気味。	内容によって可能なものはアウトソーシングを検討する。IT活用による作業の効率化も同時に進める。
3			